

地域の空き家相談員をはじめとする空き家相談・支援体制の 整備支援業務受託候補者選定に係る募集要項

1 業務の名称

地域の空き家相談員をはじめとする空き家相談・支援体制の整備支援業務（以下「本業務」という。）

2 業務の内容（提案募集の内容）

別紙 地域の空き家相談員をはじめとする空き家相談・支援体制の整備支援業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）のとおり

3 業務の期間

契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで

4 業務に関する基本的事項

(1) 受託候補者に求める資格

ア 京都市競争入札参加有資格者名簿に登録している者であること、あるいは、京都市競争入札等取扱要綱第2条第1項の各号に掲げる資格を有する者であること。

【参考】京都市競争入札等取扱要綱（一部抜粋）

（競争入札の参加者の資格）

第2条 競争入札に参加しようとする者は、次に掲げる資格を有するものでなければならない。

(1) 地方自治法施行令第167条の4第1項各号のいずれかに該当する者でないこと。

(2) 引き続き1年以上当該営業を営んでいること。

(3) 次に掲げるものを滞納していないこと。

ア 所得税又は法人税

イ 消費税及び地方消費税

ウ 本市の市民税及び固定資産税

エ 本市の水道料金及び下水道使用料

(4) (略)

(5) 前号に定めるもののほか、法令の規定により、営業について免許、許可又は登録等を要する場合にあっては、当該免許、許可又は登録等を受けて当該営業を営んでいること。

(6) 京都市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は同条第5号に規定する暴力団密接関係者でないこと。

イ 本業務の趣旨を十分に理解し、公益に資する意思を持って本業務に参加する者であること。

ウ 本公告に係る書類提出期限の日から契約の締結の日までの期間に、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止を受けていないこと。

エ 本業務を実施するのに必要な運営基盤を有し、かつ資金等について十分な管理能力を有していること。

オ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、特定の候補者や政党などを推薦し支持し又は反対する目的の団体でないこと。

カ 共同事業体による応募にあっては、以下の資格要件を全て満たすこと。

(7) 共同事業体の全ての構成員は、上記ア～オの要件を満たすこと。

(4) 共同事業体の代表者は、共同事業体の構成員の中から選定することとし、本市の窓口となるとともに、共同事業体の正確な意思伝達を行うこと。

(9) 共同事業体の所在地は、共同事業体の代表者の所在地であること。

(エ) 共同事業体の全ての構成員は、別の参加者又は別の共同事業体の構成員として本公募に応募していないこと。

(2) 業務の再委託

包括的な業務の再委託については認めない。個別の業務の再委託については、事前に京都市と協議を行い、京都市の文書による承認を得なければならない。

(3) 業務の規模及び契約金額の上限

本業務の規模は、3,835千円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）程度の業務量を想定しており、契約金額の上限も同額とする。

(4) 受託希望金額の提示

仕様書を基に受託希望金額を提示すること。

(5) 委託料の支払いについて

支払いは、すべての委託業務が完了し、京都市の実施する検査に合格した後に、受託者からの請求により行う。

(6) 秘密保持義務

業務に従事している者は、業務に際して知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。また、本業務が終了した後においても同様とする。

(7) 個人情報の保護

個人情報の取扱いについては、仕様書「8 個人情報の保護」や別紙「個人情報取扱事務の委託契約に係る共通仕様書」のとおりとする。

(8) 情報公開

業務に関して保有する情報の公開について必要な措置を講じること。

(9) 資料の取扱い

京都市が提供する資料は、提案に関わる検討以外の目的で使用することを禁じる。

また、この検討の目的の範囲内であっても、京都市の了承を得ることなく第三者に対して、これを使用させ、又は内容を提示することを禁じる。

5 応募手続

(1) 提出物 電子データ

作成にあたっては、各様式に記載された注意書きに留意すること。

ア 参加希望申出書（様式1）

イ 提案書等

- ・ 企画提案書（様式2）

- ・ 配置技術者調書（様式3）
 - ・ 業務実施に関する提案調書（様式4）
 - ・ 見積書（様式5）
本様式に見積金額の詳細な積算内訳を示す書類（任意様式）を添付してください。
 - ・ 業務実績の契約書の写し
- ※ 全ての提出物について、社印等の押印の必要はありません。
- ※ 提案書等において求める内容は、7(2)評価項目を参照のこと。

(2) 提出物（京都市競争入札参加資格有資格者名簿に登録されていない方のみ）紙資料各1部

- ア 法人の登記簿謄本の原本
 - イ 市民税及び固定資産税の未納がないことを証明する納税証明書の原本
 - ※ 京都市に事業所等が所在する場合及び法人名義の固定資産を所有する場合に限る。
 - ※ 令和7年度（令和6年1月1日～同年12月31日）の納税証明書の原本を提出のこと。
 - ウ 調査同意書（水道料金・下水道使用料）（様式6）
 - エ 誓約書（様式7）
- ※ア、イについては、申請日前3か月以内に発行のもの

(3) 提出方法

上記(1)は電子メール、(2)は郵送又は持参による。電子メール又は郵送による場合は、送達されたことを電話にて確認すること。また、持参の場合は、事前に連絡すること。

(4) 提出期間

- ア 参加希望申出書（様式1）
令和7年5月9日（金）午後5時（必着）
→ 参加希望申出書を提出した応募事業者には、仕様書2(2)に記載している本市のこれまでの調査結果を提供する（参加希望申出書に記載のメールアドレス宛に送付する）。
- イ 5(1)イ及び(2)の提出物
令和7年5月16日（金）午後5時（必着）
※ 持参の場合は、京都市の休日を定める条例第1条第1項に規定する本市の休日（以下「休日」という。）を除く日の午前9時から午後5時までとする。ただし、正午から午後1時までを除く。
※ 郵送の場合は、当日消印有効とする。

(5) 提出先

京都市都市計画局住宅室住宅政策課（担当 若松、今村）
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488（分庁舎3階）
電話（075）222-3667
電子メールアドレス machisai_akiya@city.kyoto.lg.jp
メールの件名は「空き家相談等整備支援業務」とすること。

(6) その他

ア 提出物の変更の禁止等

提出期限後において、提出物の内容を変更することはできない。また、提出物に虚偽の記載があった場合は、失格とする。

イ 重複提案の禁止

提案は1団体につき1つとする。複数の提案は認めない。

ウ 著作権の帰属等

提案書等の著作権は、提案者に帰属する。ただし、提案の選定の公表等必要な場合には、提案書等の内容を京都市が無償で使用できる。

なお、提案書等は理由の如何に関わらず返却しない。

エ 費用の負担

提案に関する費用は、全て提案者の負担とする。

オ 提案の辞退

5(1)及び(2)の提出物の提出後、提案を辞退する場合は、辞退届（様式任意）を提出すること。

6 募集に関する質問

(1) 質問の方法

ア 提出期限 令和7年5月9日（金）午後5時（必着）

イ 提出方法 電子メールによる。送達されたことを電話にて確認すること。

メールの件名は「空き家相談等整備支援業務に関する質問」とすること。

ウ 様 式 自由

エ 提出先 上記「5(5)提出先」と同じ

(2) 質疑に対する回答

全ての質問及び回答については、ホームページ（京都市情報館）において令和7年5月13日（火）午後5時までに公開することとする。

◆本プロポーザルのホームページアドレス

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000340504.html>

回答は、この要項と一体のものとして、要項と同等の効力を有するものとする。

7 受託候補者の選定

5(1)及び(2)の提出物に基づき、参加者の参加資格を確認のうえ、事業実務能力を審査し、受託候補者を決定する。

(1) 選定方法

下記(2)に掲げる評価項目について採点し、提案の順位を決定する。このうち第1順位の提案を行った提案者を受託候補者として選定する。

なお、評価点が60点を下回るときは、応募事業者が1事業者のみの場合であっても、受託候補者として選定しない。

(2) 評価項目

評価項目		評価基準	配点	評価点 (100点満点)
配置技術者の実績等	統括責任者の過去3年の同種・類似実績	A：2件以上	5	5
		B：1件	3	
		C：なし	0	
	統括責任者の手持ち業務の件数	A：2件未満	5	5
		B：2件	4	
		C：3件	3	
		D：4件	2	
		E：5件以上	0	
	主任技術者の過去3年の同種・類似実績	※統括責任者の同種・類似実績における評価に同じ	5	5
	主任技術者の手持ち業務の件数	※統括責任者の手持ち業務の件数における評価に同じ	5	5
業務遂行に十分な担当者の人数が確保されているか（主任技術者を含む）。	A：3人以上	5	5	
	B：2人	3		
	C：主任技術者のみ	0		
所在地	本店、支店の所在地が京都市内であるか	A：本店所在地が京都市内	5	5
		B：支店所在地が京都市内	3	
		C：本店及び支店が京都市内以外	0	
提案事項等	業務の理解度	A：非常によく理解している	20	20
		B：よく理解している	15	
		C：普通	10	
		D：理解不足	5	
		E：理解していない	0	
	提案の的確性	A：極めて高い	20	20
		B：高い	15	
		C：中位	10	
		D：やや低い	5	
		E：低い	0	
	業務の実現性	A：極めて高い	20	20
		B：高い	15	
		C：中位	10	
		D：やや低い	5	
		E：低い	0	
受託金額	受託希望金額に応じて配点を行う。	10	10	

8 選定結果の通知

(1) 受託候補者に選定された提案者への通知

第1順位の提案者に対して、受託候補者として選定された旨を文書で通知する。

(2) 受託候補者に選定されなかった提案者への通知

受託候補者に選定されなかった提案者に対して、選定されなかった旨及びその理由等を通知する。通知を受けた提案者は、通知を受領した日から7日以内に京都市に対し、選定されなかった理由についての説明を求めることができる。

(3) 受託候補者の選定結果の公表

受託候補者の選定後、受託候補者及びその評価点、選定理由、参加した事業者名を京都市情報館において公表する。

9 契約の締結

京都市は、受託候補者と契約に関する協議を行い、契約を締結する。なお、受託候補者との協議が整わない場合、京都市は受託候補者以外の提案者と順次契約に関する協議を行う。

10 要項に定める事項の遵守

受託候補者が、この要項に定める事項に反した場合は、契約を締結しないことがある。

11 問合せ先

上記「5(5)提出先」と同じ